

# 日本歌唱芸術協会会報 目次録

(沖縄声楽発声研究会時の第一号-第三号含む)

## 【1】沖縄声楽発声研究会 会報 第一号 2019 年 9 月 【特集 先師に学ぶ教育の原理と本質】

- 沖縄声楽発声研究会「会報」第一号の発刊にあたって-----高 丈二
- 歌手がかかりやすい音声障害について-----喜友名 朝則 pp1-2
- 歌う喜びを再び-----知念 利津子 pp3-4
- 恩師との思い出-----武田 光史 pp4-6
- わたしの個人発声史-----糸数 剛 pp6-7
- 音楽におけるサッカーからの学び～研鑽と指導について～-----仲本 博貴 pp8-9
- マエストロはかく語りき[連載-I]～ラビージャ先生とスペイン歌曲のキーワード -----服部 洋一 pp10-12
- 「芸術」の必要性-----山内 昌也 pp12-13
- 私が受けた声楽の指導-----豊田 喜代美 pp13-16

## 【2】沖縄声楽発声研究会 会報 第二号 2021 年 3 月 【先師に学ぶ教育の原理と本質-その2】

- 私を声楽家に導いた『師』との出会い-----高 丈二 pp. 1
- マエストロはかく語りき[連載-II]～ラビージャ先生とスペイン歌曲のキーワード-----服部 洋一 pp. 2-4
- 『師』が私に与えた重要課題-----知念 利津子 pp. 4-5
- 定年後の素人歌手活動-----糸数 剛 pp. 6-8
- ドイツ『ミュンヘン音楽・演劇大学』大学院留学時に得たもの-----仲本 博貴 pp. 8-10
- 声楽家への軌跡-『師』との創造体験 I-----豊田 喜代美 pp. 10-13

## 【3】沖縄声楽発声研究会 会報 第三号 2021 年 9 月 【先師に学ぶ教育の原理と本質-その3】

- ミラノにおける留学の歴史と私の沖縄県立芸術大学との繋がり-----高 丈二 pp. 1-2
- マエストロはかく語りき[連載-III]～ラビージャ先生とスペイン歌曲のキーワード-----服部 洋一 pp. 3-5
- 音楽の基礎勉強～ピアノの有効性～-----武田 光史 pp. 6-7
- ヘルマン・ローランド先生からいただいた至高の学び-----仲本 博貴 pp. 8-9
- 声楽家への軌跡-『師』との創造体験 II～共演の場での学び・小澤征爾先生～ -----豊田 喜代美 pp. 10-12
- 首里城破損瓦等利活用による舞台空間の創造と琉球古典音楽パフォーマンスアート-----山内 昌也 pp. 13-15
- コロナ禍の診療と歌声の維持-----喜友名 朝則 pp. 15-16

## 【4】日本歌唱芸術協会(本部：沖縄) 会報 第四号 2022 年 3 月号 【先師に学ぶ教育の原理と本質-その4】

- マエストロはかく語りき ～ ラビージャ先生とスペイン歌曲のキーワード ～ ④-----服部 洋一 pp. 1-4
- 音楽と私 I ～ オブラスツォア先生からの学び ～-----友利 あつ子 pp. 4-6
- 音楽との出会い I ～ 恩師との思い出 ～-----仲村渠 悠子 pp. 6-9
- 声楽家への軌跡-『師』との創造体験 ～『師』としての感受性 ～ -----豊田 喜代美 pp. 9-12
- 〈 歌・ことばの集い 〉
- 声楽一步の精進 -----糸数 剛 pp. 13
- 乳幼児教育における音楽-----新垣 しげ子 pp. 14
- 「音楽はなぜ人を感動させるの？」についての一考察 -----瑞慶山 三雄 pp. 15

【5】日本歌唱芸術協会（本部：沖縄） 会報 第五号 2022 年 9 月号

- 日本歌唱芸術協会発足、最初の研修会・例会開催にあたって----- 高 丈二 pp. 1
- 日本歌曲の演奏準備 ～ 一演奏家の事例----- 豊田 喜代美 pp. 2-5  
—源氏物語(紫式部)より「花散る里」(芝祐久作曲 与謝野晶子作詞)—
- ドイツ留学 ～ドイツでの生活、恩師との思い出～----- 仲村渠 悠子 pp. 6-9
- 夏目漱石の『文学論』と「感動の要素」について----- 糸数 剛 pp. 9-10
- コロナ禍の診療 ～2年半経過した現状～----- 喜友名 朝則 pp. 11-12
- 恋を知ると人は歌いたくなる----- 服部 洋一 pp. 12-15  
～ホアキン・ロドリーゴを支えた妻ビクトリア・カミーの存在（連載①）
- 〈 歌・ことばの集い 〉
- 浜辺の歌----- 大久保 幸恵 pp. 16
- 2022 年度、研修会・例会に参加して----- 宮里 初枝 pp. 17
- 金婚記念演奏会----- 糸数 剛 pp. 18